

保育の特徴 大福寺保育園

◎仏さまを拝む子ども

手を合わせる合掌は、仏教のふるさとインドから伝わった礼儀作法です。仏さまを敬う最高の礼にあたります。拳を振り上げるのではなく、掌を合わせることで、平和を願う人間の心を育てます。背筋を伸ばし正座する姿、食事に手を合わせ頂く姿を大切にしていきたいと思えます。正しい姿勢、作法に人間の大切な心が育っていきます。



◎流れる日課 自分で見通しをたてる



保育園で生活する一つの大切な意味に集団生活があります。それぞれの子どもがバラバラな生活をしていただけでは、お互いに安全で楽しい時間は過ごせません。しかし、全体進行の為に一人ひとりの子どもの生活で、不必要に待つ時間があったり行為が中断されたりしては、遊びや行為に集中できず、内容も深まりません。そのために情緒が不安定になったり、何事にも自ら取り組もうという意欲が育ちません。

今はお部屋で遊ぶ時間、外に出る時間、これから昼食の時間と、毎日の時間が決まっていると、生活のリズムがわかってきます。流すのではなく「流れる日課」で生活している子どもは、次に自分はどのような行動をするのか、自分の順番がいつ来るのかが分かっているので、見通しを立てて遊び、安心して自分の番を待つことができます。これが自立心・自律心を育てます。見通しを立てて行動する力は、0歳児の生活習慣（排泄・食事・睡眠）の確立から始まっています。

◎遊びの環境

子どもは遊びを通して身体能力や社会性、そして算数や国語の能力を身につけていきます。生活面の発達にも大きな影響を及ぼします。幼児の時期は「楽しい・面白い」が発達の原動力になります。0歳児の一人遊びから始まり、平行あそび、世話遊び、ごっこ遊び、ゲーム、構造遊び等へと段階を踏んで進んでいきます。集団でルールを守っていくと面白い事や、みんなの為に頑張る心も遊びを通して育てていきます。例えば、一歳児は物を入れたり出したりを繰り返します。これは数学の「0」という観念を学習していてそれが足し算引き算の基本になります。保育士の専門性は、子どもとただ遊ぶのではなく、その遊びで幼児の運動能力、認知能力、言語能力の各分野がいかに発達していくかを理解したうえで接していくところにあります。



0歳児から5歳児までまた一人ひとりに合わせた玩具を準備しています。園庭には欠かせない「土（砂）」・「山（トンネル）」「水（川やビオトープ）」を準備しております。自然に触れながら積極的に環境に関わることで色々な能力を高めていきます。

◎育児担当制（0・1・2歳児）



乳児クラス（2歳児以下）は、育児担当制を行っています。排泄・着脱・食事・睡眠に関わることは必ず担当保育士が一对一で行います。いつもお世話をしてくれる大人が決まっているので、信頼感が育ち、子どもの情緒が安定し、内面の発達がスムーズ



に進みます。特に乳児期は、運動能力、認知能力、言語能力の各分野の発達が顕著な時期です。保育士は担当児一人ひとりの発達段階や心理状況をよく把握して、丁寧に接することができ、その結果として子どもも生活習慣を身につけやすくなります。

◎異年齢児保育（3・4・5歳児 縦割り保育）



幼児クラス(3・4・5歳児)では異なる年齢の子ども達が、すみれ組・たんぽぽ組に分かれ、継続的に同じクラスで過ごしています。上の子が下の子をいたわり、下の子は上の子の姿に敬意やあこがれを持って兄弟のように成長していきます。家庭や社会に近い環境を用意し、乳児の間に丁寧に育児をされた結果、人と積極的に関わる力を持てるようになります。落ち着いた環境の中で年齢層に応じた幅広い教材を提供しています。自分とまわりの環境との間に良い関係を持って「人、社会、道具」に関してきちんと適応できる「社会性」が育っていく場です。年齢の違う子ども達が、それぞれに導き導かれる中に仲間関係が出来上がっていきます。

◎わらべうた

当園では、保育の中にわらべうたを多く取りいれています。昔から大人から子供へと歌い継がれてきた「わらべうた」は、言語習得の基礎になり、手遊びでは、子ども同士や大人とのコミュニケーションが図られることにより、社会性の発達につながります。歌が紡ぎ出す風景や情感を子ども達がイメージし、美しく安心感のあるメロディーやリズムを全身で感じると、自然とやさしい気持ちになってきます。

親子でできるわらべうたも紹介していきますので、是非ご家庭でもお子さまと一緒に、わらべうたを通して親子のふれあいの機会にしてください。

◎毎日体操



3・4・5歳児は、毎日15分ほど室内で体を動かす毎日体操を行っています。指先から、体幹へと、さまざまな動きをすることで、体全体を目覚めさせ、ストレッチや筋力トレーニングにもなります。保育士の動作の指示語をちゃんと聞きとり、言葉通り正確に自分の体をコントロールする能力を身につけます。また、仲間と同じ行動をとることによって仲間意識や連帯感を育てていきます。

毎日体操と共に、鬼ごっこや対抗ゲーム的な遊びも交え、楽しみながら毎日同じ日課を繰り返します。

